

II. 事業評価個表 (平成30年度)

番号	措置名	交付金事業の名称			
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	阿寒診療所給湯製造機更新工事			
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		釧路市			
交付金事業実施場所		釧路市阿寒町			
交付金事業の概要		阿寒地区の唯一の有床医療機関として、地域住民の医療等に大きな役割を果たしていますが、2台ある給湯製造機のうち平成8年度に設置した1台は、経年劣化等により使用不可となっているため、停止中の給湯製造機更新工事に要する費用の一部に交付金を充当します。(給湯機の仕様:フシマン株式会社、TFR3型)			
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		<p>釧路市まちづくり基本構想 (平成30年度～平成39年度)</p> <p>第1章 福祉・安全安心</p> <p>第2節 保健・医療</p> <p>(1) 医療体制の充実</p> <p>本市では、地域にある医療機関と市立釧路総合病院や市立釧路国民健康保険阿寒診療所・音別診療所が機能連携を図りながら、地域医療の確保に努めてきました。</p> <p>今後も市民が安全で安心な医療の提供が受けられるよう、医療体制の維持・充実に取り組んでいく必要があります。</p> <p>目標：阿寒診療所の稼働率100% (平成30年度) (稼働日数365日/稼働予定日数365日×100)</p>			
事業開始年度		平成30年度	事業終了 (予定) 年度	平成30年度	
事業期間の設定理由					
成果目標	成果指標		単位	評価年度	
阿寒診療所の稼働率 100%	阿寒診療所の稼働率 (%)	成果実績	%	平成31年度	
		目標値	%		100
		達成度	%		0.0%
評価年度の設定理由					
平成30年度の1年間の実績を成果目標及び指標としているため。					

交付金事業の成果目標及び成果実績	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	<p>本交付金により、経年劣化等により使用不可となっていた給湯製造機を更新した結果、本診療所全体のお湯の安定した製造を継続することができました。阿寒地区の唯一の有床医療機関として、地域住民及び外来患者や入院患者などに対する安全安心な地域医療の維持に繋がり、福祉の向上が図られたと評価しています。今後も、引き続き安全安心な地域医療の維持を目指し、地域住民の福祉の向上を図ります。</p>					
評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無						
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標	単位	平成30年度			
	給湯製造機の更新(台)	活動実績	台	1		
		活動見込	台	1		
		達成度	%	100.0%	0.0%	0.0%
交付金事業の総事業費等	平成30年度	年度	年度	備考		
総事業費	2,214,000					
交付金充当額	2,108,000					
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	2,108,000					
交付金事業の契約の概要						
契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額			
給湯製造機更新工事	指名競争入札	株式会社瑞相工業(釧路市)	2,214,000			
交付金事業の担当課室	阿寒町行政センター地域振興課					
交付金事業の評価課室	阿寒町行政センター地域振興課					

II. 事業評価個表 (平成30年度)

番号	措置名	交付金事業の名称	
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	阿寒丹頂の里エリア活性化事業	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		釧路市	
交付金事業実施場所		釧路市阿寒町上阿寒	
交付金事業の概要		阿寒湖温泉エリアと釧路市街地エリアを結ぶ観光の中継拠点としての役割を担っている阿寒丹頂の里エリア（道の駅・自然休養村）において、縦90cm×横180cmの施設案内板（周辺図1基）設置や遊歩道の街路灯（LED4台、鋼管ポール5本）を整備することにより、道の駅の周辺施設の環境を改善し、観光振興等による施設の魅力を高めることで、さらなる地域及び経済の活性化による賑わいの創出を図ります。	
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		<p>交付金事業に関する主要政策・施策： 釧路市まちづくり基本構想（平成30年度～平成39年度） 第3章 経済・産業 第5節 観光 (3) 観光インフラの整備・拡充 国内のみならず、海外からの外国人旅行者が快適かつ安全安心に観光できるよう、まちなかや既存施設、そして玄関口となる陸海空の交通ネットワークを整備し、利便性の向上を図ります。 また、障がい者や外国人など多様な人びとも快適に滞在し、観光できるようユニバーサルデザイン、ストレスフリー化を進めます。 目標：道の駅エリア来訪者 年間50万人（平成30年度） ※第1次中期計画（平成30年度～平成32年度）</p>	
事業開始年度		平成30年度	事業終了（予定）年度 平成30年度
事業期間の設定理由			

交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度 平成31年度		
	道の駅エリア年間来訪者数	道の駅エリア年間来訪者数	成果実績	人			
			目標値	人	500,000		
			達成度	%	0.0%		
	評価年度の設定理由						
	平成30年度の実績を成果目標及び指標としているため。						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	本交付金により、施設案内板及び遊歩道の街路灯を整備することができ、道の駅の周辺施設の環境の改善に繋がり、目的は達成できたと評価します。次年度以降も、施設利用者の受入環境の整備・充実を総合的に推進することで、観光振興等による施設の魅力を高め、地域及び経済の活性化による賑わいの創出を図っていきます。						
評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無							
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標			単位	30年度	年度	年度
	施設案内板（周辺図1基）、遊歩道の街路灯（LED4台、鋼管ポール5本）設置	活動実績		式	1		
		活動見込		式	1		
		達成度		%	100.0%	0.0%	0.0%
交付金事業の総事業費等	平成30年度		年度		年度	備考	
総事業費	1,058,076						
交付金充当額	980,000						
うち文部科学省分							
うち経済産業省分	980,000						
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
看板設置工事		随意契約（少額）		株式会社北日本広告社釧路支店（釧路市）		486,000	
街路灯設置工事		随意契約（少額）		マツダ電気株式会社（釧路市）		572,076	
交付金事業の担当課室	阿寒町行政センター地域振興課						
交付金事業の評価課室	阿寒町行政センター地域振興課						

II. 事業評価個表 (平成30年度)

番号	措置名	交付金事業の名称	
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	阿寒湖畔歯科診療所医療機器整備事業	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		釧路市	
交付金事業実施場所		釧路市阿寒町阿寒湖温泉	
交付金事業の概要		阿寒湖温泉唯一の歯科医療機関であるが、設置後23年を経過したデンタルレントゲンが経年劣化し、写りが不鮮明で診察に支障をきたしているため、購入に要する費用の一部に交付金を充当します。(アナログ式口外汎用歯科X線診断装置及びコンピューテッドラジオグラフ他付属機器一式)	
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		<p>交付金事業に関する主要政策・施策： 釧路市まちづくり基本構想 (2018年度～2027年度) 第1章 福祉・安全安心 第2節 保健・医療 (1) 医療体制の充実</p> <p>地域住民が身近で安心して医療を受けることができるよう、地域の医療機関との連携を図り、より良質な医療や救急医療の提供など、地域医療体制の維持、充実に努めます。</p> <p>目標：年間歯科診療体制の維持 1,500件</p>	
事業開始年度		平成30年度	事業終了(予定)年度 平成30年度
事業期間の設定理由			

交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	平成31年度		
	年間診療件数1,500件	年間診療件数	成果実績	件				
			目標値	件		1,500		
			達成度	%		0.0%		
	評価年度の設定理由							
	平成30年度の実績を成果目標及び指標としているため。							
	交付金事業の定性的な成果及び評価等							
<p>本交付金により、デンタルレントゲンを購入した結果、歯科診療を継続することができ、地域住民及び観光客などに対する歯科医療の提供がなされ、安心安全に暮らせる生活環境の維持と観光客の積極的な誘致に繋がったものと評価します。次年度に向けた改善としては、安全で安心な歯科診療を提供し住民のニーズに応えるため、さらに診療機器等について精査を行うことで、歯科診療所の計画的な整備を図っていきます。</p>								
評価に係る第三者機関等の活用の有無								
無								
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標			単位	30年度			
	デンタルレントゲンの整備	活動実績		式	1			
		活動見込		式	1			
		達成度		%	100.0%	0.0%	0.0%	
交付金事業の総事業費等	平成30年度	年度	年度	備考				
総事業費	3,530,304							
交付金充当額	3,000,000							
うち文部科学省分								
うち経済産業省分	3,000,000							
交付金事業の契約の概要								
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額		
備品購入		指名競争入札		D. U. S株式会社		3,530,304		
交付金事業の担当課室	阿寒町行政センター地域振興課							
交付金事業の評価課室	阿寒町行政センター地域振興課							

II. 事業評価個表 (30年度)

番号	措置名	交付金事業の名称			
1	公共用施設に係る整備、維持補修または維持運営等措置	音別診療所福祉機器整備事業			
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		釧路市			
交付金事業実施場所	釧路市音別町				
交付金事業の概要	<p>釧路市音別地区の地域医療を確保するため、地域唯一の医療施設である市立釧路国民健康保険音別診療所において、老朽化している水道用加圧給水設備やエアコンの更新、機器の修繕を行います。 (水道用加圧給水設備改修工事一式、エアコン更新工事一式、超音波画面診断装置修繕一式)</p>				
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	<p>交付金事業に関する主要政策・施策 釧路市まちづくり基本構想 (2018年度～2027年度) 7 分野別施策 第1章 福祉・安全安心 第2節 保健・医療 〔施策展開〕 (1) 医療体制の充実</p> <p>目標：診療体制の維持 入院・外来者数約10000人 (入院患者約6,500人、外来約3,500人) (平成30年度)</p>				
事業開始年度	平成30年度	事業終了 (予定) 年度	平成30年度		
事業期間の設定理由					
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標	単位	評価年度	
	入院・外来者数 約10,000人	入院・外来者数 (人)	成果実績	%	
			目標値	10,000	
			達成度	0.0%	
	評価年度の設定理由				
	毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため、事業実施翌年度早期に評価を実施。				
交付金事業の定性的な成果及び評価等					
<p>本交付金の活用により、水道用加圧給水設備の改修や、エアコンの更新、超音波画面診断装置の修繕を実施することができ、音別地区の地域医療を確保する唯一の医療施設である市立釧路国民健康保険音別診療所の診療体制の維持を図ることができました。引き続き機器整備を行い、診療体制の維持・充実を図ります。</p>					

評価に係る第三者機関等の活用の有無

無

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標	単位	平成30年度	年度	年度	
	水道用加圧給水設備改修工事、エアコン更新工事、超音波画面診断装置修繕数（式）	活動実績	式	1		
		活動見込	式	1		
		達成度		100.0%	0.0%	0.0%

交付金事業の総事業費等	平成30年度	年度	年度	備考
総事業費	4,968,000			
交付金充当額	4,470,000			
うち文部科学省分				
うち経済産業省分	4,470,000			

交付金事業の契約の概要

契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
物品修繕	指名競争入札	(株)メルプ(釧路市)	1,155,600
更新工事	随意契約(競争性なし)	山田水道機工(株)(白糠町)	1,177,200
改修工事	随意契約(競争性なし)	池田煖房工業(株)道東支店(釧路市)	2,365,200
交付金事業の担当課室	市立釧路国民健康保険音別診療所		
交付金事業の評価課室	市立釧路国民健康保険音別診療所		